



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年2月5日

上場会社名 株式会社中京医薬品 上場取引所 東
 コード番号 4558 URL <http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米津 秀二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 飯田 亨 TEL 0569-29-0202
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,069	△1.8	148	60.7	159	45.6	79	67.2
2019年3月期第3四半期	4,145	△6.3	92	△53.6	109	△48.4	47	△59.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	9.43	—
2019年3月期第3四半期	5.67	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	4,846	1,869	38.6	221.69
2019年3月期	4,564	1,822	39.9	217.06

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,869百万円 2019年3月期 1,822百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2020年3月期	—	2.50	—		
2020年3月期（予想）				2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,572	6.0	114	2,180.0	126	384.6	45	60.7	5.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期3 Q	11,660,734株	2019年3月期	11,660,734株
2020年3月期3 Q	3,225,899株	2019年3月期	3,264,469株
2020年3月期3 Q	8,414,485株	2019年3月期3 Q	8,366,075株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
3. その他	6
継続企業の前提に関する重要事象等	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策により、所得から支出への前向きなメカニズムが働き、良好な雇用・所得環境が続くなか、緩やかな回復基調で推移しました。一方では、消費税増税に伴う個人消費等への影響が懸念されるなど、先行きは不透明な状況となっております。

このような環境の中で、当社は企業理念として掲げる「健康づくり、幸福づくり、人づくり」の具現化に向けて、お客さまの生活を支えるための商品や情報・サービスを多角的・多面的に拡充するトータルライフ・ケアを推進してまいりました。また、当社ならではの「ふれあい業」による人と人との絆によるヒューマンネットワークを広げ、お客さまや市場に継続的に評価をいただくことに努め、収益力と企業体質の強化を図ってまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間における売上高は4,069百万円(前年同期比1.8%減)、営業利益は148百万円(前年同期比60.7%増)、経常利益は159百万円(前年同期比45.6%増)、四半期純利益は79百万円(前年同期比67.2%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①家庭医薬品等販売事業(小売部門・卸売部門)

小売部門においては、地域毎の戦略を実行していくために、全国の営業社員が担当する地域の整備と直行・直帰の導入により営業時間の確保と営業効率の改善を行いました。また、顧客先への商品委託を強化することにより、営業人員で左右されない顧客主導の安定的な収益基盤の確立を目指しました。その結果、第3四半期(10~12月)においては、営業人員が減少したものの前年同期と比べ売上高は前年を上回りました。

卸売部門においては、除菌消臭関連商品の販売、出荷が始まりました。

その結果、売上高は3,613百万円(前年同期比1.3%減)、セグメント利益139百万円(前年同期比128.5%増)となりました。

②売水事業部門

昨今の健康志向ブームによる飲料水へのこだわりと、拡大するミネラルウォーター宅配市場の成長の波に乗り、早期に中核事業の1つとして確立することを目指しております。下期においては、抗菌カートリッジの交換予定数を下回ったため、売上高は減少いたしました。

その結果、売上高は453百万円(前年同期比6.1%減)、セグメント利益9百万円(前年同期比71.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は2,502百万円となり、前事業年度末に比べ350百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金の増加262百万円、現金及び預金の増加91百万円によるものであります。固定資産は2,344百万円となり、前事業年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物の減少20百万円によるものであります。

この結果、総資産は4,846百万円となり、前事業年度末に比べ282百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は2,218百万円となり、前事業年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加164百万円、賞与引当金の減少44百万円によるものであります。固定負債は758百万円となり、前事業年度末に比べ180百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加206百万円によるものであります。

この結果、負債合計は、2,977百万円となり、前事業年度末に比べ234百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は1,869百万円となり、前事業年度末に比べ47百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加35百万円、自己株式の減少10百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は38.6%(前事業年度末は39.9%)、1株当たり純資産額は221.69円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月15日付けにて発表しました業績予想からの変更はありません。詳細につきましては「2019年3月期決算短信」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	736,375	827,722
受取手形及び売掛金	436,678	699,110
商品及び製品	497,706	488,737
委託商品	354,964	363,974
仕掛品	110	110
原材料及び貯蔵品	28,946	37,302
その他	101,129	92,110
貸倒引当金	△4,644	△7,046
流動資産合計	2,151,266	2,502,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	550,846	530,840
土地	1,313,150	1,313,150
その他（純額）	48,608	41,528
有形固定資産合計	1,912,605	1,885,520
無形固定資産	105,497	82,679
投資その他の資産		
前払年金費用	97,024	101,877
その他	303,048	279,235
貸倒引当金	△4,530	△4,363
投資その他の資産合計	395,542	376,749
固定資産合計	2,413,645	2,344,949
資産合計	4,564,912	4,846,970
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	362,723	527,544
短期借入金	1,010,000	990,000
1年内返済予定の長期借入金	159,368	189,462
未払法人税等	38,588	22,883
賞与引当金	108,750	64,294
返品引当金	19,809	11,552
その他	465,634	413,169
流動負債合計	2,164,874	2,218,905
固定負債		
長期借入金	169,852	376,505
退職給付引当金	150,126	152,614
株式給付引当金	16,705	20,085
資産除去債務	4,704	4,744
長期未払金	178,120	178,120
その他	58,011	26,057
固定負債合計	577,520	758,127
負債合計	2,742,395	2,977,033

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,012	681,012
資本剰余金	424,177	424,177
利益剰余金	1,687,549	1,723,169
自己株式	△972,859	△962,014
株主資本合計	1,819,879	1,866,345
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,636	3,591
評価・換算差額等合計	2,636	3,591
純資産合計	1,822,516	1,869,937
負債純資産合計	4,564,912	4,846,970

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）	当第3四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
売上高	4,145,474	4,069,382
売上原価	1,257,333	1,254,646
売上総利益	2,888,141	2,814,736
販売費及び一般管理費	2,795,465	2,665,798
営業利益	92,675	148,937
営業外収益		
受取利息	130	95
受取配当金	1,190	994
受取家賃	9,160	8,883
受取保険料	4,312	—
その他	5,145	4,238
営業外収益合計	19,938	14,211
営業外費用		
支払利息	2,986	3,490
その他	1	0
営業外費用合計	2,988	3,491
経常利益	109,625	159,657
特別損失		
固定資産除売却損	46	434
特別損失合計	46	434
税引前四半期純利益	109,579	159,223
法人税、住民税及び事業税	30,408	38,684
法人税等調整額	31,737	41,218
法人税等合計	62,145	79,903
四半期純利益	47,433	79,320

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	家庭医薬品等販売事業		売水事業部門	計		
	小売部門	卸売部門				
売上高						
外部顧客への売上高	3,179,985	479,051	483,196	4,142,234	3,240	4,145,474
計	3,179,985	479,051	483,196	4,142,234	3,240	4,145,474
セグメント利益	24,399	36,793	31,481	92,675	—	92,675

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない事業セグメントであり、保険事業部門等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期損益計 算書計上額 (注) 2
	家庭医薬品等販売事業		売水事業部門	計		
	小売部門	卸売部門				
売上高						
外部顧客への売上高	3,099,294	513,831	453,665	4,066,791	2,591	4,069,382
計	3,099,294	513,831	453,665	4,066,791	2,591	4,069,382
セグメント利益	87,969	51,826	9,142	148,937	—	148,937

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない事業セグメントであり、保険事業部門等を含んでおります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。